

令和4年度 「志教育」年間指導計画

宮城県石巻北高等学校

3つの視点			かかわる	もとめる	はたす	地理歴史	かかわる	もとめる	はたす	公民	かかわる	もとめる	はたす	数学	かかわる	もとめる	はたす									
各教科指導目標	国語			○	○	地理歴史	○	○	○	公民	○	○	○	数学	○	○	○									
	多様な教材や言語活動を通して、様々な生き方や考え方を知り、人間としてのるべき姿や普遍的な価値観を探求する力を養う。			・わが国の風土をもとに地理や歴史について学習し、自國を大切にする心を涵養する。 ・他の国々の成り立ちを学び、世界の歴史への理解を深めることで、国際貢献に寄与する資質を養う。			・現代の政治や経済のしくみや課題を学ぶなかで、自らを取り巻く人々や環境との関わり方を考える。 ・日本の思想、海外の思想の両方に触れることで、多様性を理解し、自分の思考を客観的に捉え、多様性を理解する態度を育てる。			・論理的思考力や物事を数学的に処理する力を身につける。 ・物事を適切に判断・表現し、情報を正確に他者に伝えようとする姿勢を養う。																
	理科			○	○	保健体育	○	○	○	芸術	○	○	○	外国語	○	○	○									
	自然環境や科学技術への興味・関心を高め、人類の持続可能な発展や自然災害への対応などに寄与できる能力を育てる。			心と体を一体化してとらえ、生涯にわたって、豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。			芸術の幅広い諸活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、豊かな情操を養い、表現力を高める。			・外国語を学ぶことによって、諸外国と自國の文化に対する関心を深める。 ・情報や考えを適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。																
家庭	かかわる	もとめる	はたす	情報	かかわる	もとめる	はたす	商業	かかわる	もとめる	はたす	農業	かかわる	もとめる	はたす											
	家庭生活に必要な知識と技術を習得し、身近な課題に対して主体的に解決しようとする態度を育てる。			・適切なメディアリテラシーを身につけ、情報社会に積極的に参画しようとする。 ・情報化が社会にもたらす影響を理解し自己の在り方をもとめる。 ・情報の収集、整理、分析、発信を通じ、社会における自己の役割を果たそうとする。			商業の学習と社会との関わりについて理解を深めながらビジネスに必要な知識と技術の習得に努め、法令を遵守し倫理観を持って社会に貢献しようとする資質と態度を養う。			農業に関する知識と技術を習得させるとともに、地域農業や地域社会の発展に貢献する実践的な態度を育てる。農業生物の育成と環境保全について、体験的・探究的な学習に取り組ませる。																
	年次共通			かかわる	もとめる	はたす	各年次指導目標																			
	挨拶の励行			◎		◎	1年	○様々な活動を通して、他者との望ましい人間関係を構築し、思いやりの心を育む。 ○新たな環境下で諸活動に意欲的に取り組み、自己の役割について認識を深める。 ○自己の適性を見極め、将来について構想を練りつつ様々な情報を収集する。																		
共通重点指導内容	正しい身だしなみ				○	◎		○他の価値観や個性を理解し、自分との差異を受容する態度を育成する。 ○学習活動を通して自らの勤労観・職業観の形成を図る。																		
	清掃の徹底			○		◎		○自己の能力・適性を理解し、進路の実現のための課題を把握する。																		
	節度ある携帯電話の使用				○	◎		○最高学年としての責務を自覚し、何事にも主体的に取り組み困難を克服する力を養う。 ○進路実現のため自己の能力・適性を理解し、卒業後の進路に向かって努力する。																		
	交通マナーの遵守			○	○	◎		○自己を社会人として自負することで、よりよい人間関係を築き心豊かな生徒を育成する。																		
1年次	指導内容			ねらい						指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もとめる	はたす										
	生徒総会			集団の一員であることを自覚し、より良い学校づくりに参画する。						特別活動		5・1月	2	◎	◎	◎										
	文化祭（北高祭）			学習や活動の成果を発表し、互いに共有する。						特別活動		10月	12	◎	○	◎										
	「総合学科」「産業社会と人間」オリエンテーション			総合学科についてと産業社会と人間の学習の方法を学ぶ。						産業社会と人間		4月	1		◎											
2年次	系列説明会（系列決定後のガイダンスを含む）			所属系列の選択に向けて各系列の特色を理解する。						産業社会と人間		4・5・3月	4		◎											
	自分史の作成			自分の過去と向き合い、将来の生き方について考える。						産業社会と人間		4・5月	4		◎											
	進路適性検査			自身の生活や学習状況を振り返り、今後の高校生活と将来の生き方を考える。						産業社会と人間		5月	1	○	○											
	校外進路学習			県内の体験学習や見学を通して、進路目標を具体化する一助とする。						産業社会と人間		5・6・7月	13	◎	○	○										
3年次	系列探究			系列のカリキュラムや進路先について探究活動を行う。						産業社会と人間		5月	4	○	○	○										
	コミュニケーション講話			コミュニケーションによる人間関係構築のより一層の充実と新たな可能性について考える。						産業社会と人間		5・9月	3	○	○	○										
	生き方セミナー			社会人講師による講話や体験活動を通して、勤労観の育成と進路決定の一助とする。						産業社会と人間		5・9月	3	◎	○	○										
	制服着こなしセミナー			正しい着こなしや社会の一員としてのマナーを身につける。						産業社会と人間		6月	1		○	○										
3年次	系列体験学習会			各系列の活動の見学及び体験を通して、間違いない系列選択につなげる。						産業社会と人間		8・9月	5	○	○											
	北高で学ぶ石巻学			石巻についての探究活動を行い、地域との関わりや自分自身の将来について考える。						産業社会と人間		10・11・12月	14	◎	○	○										
	マイプランレポート			現在の自分および自分をとりまく人間関係・社会状況を知り、将来の生き方を考え、自分の将来を具体的にイメージし、主体的な生き方をめざす。						産業社会と人間		12・1月	6	○	○	○										
	卒業生の話を聞く会			社会で活躍している卒業生の話を聞いて、望ましい勤労観を養成する。						産業社会と人間		1月	2	○	○	○										
3年次	石巻北高校学習成果発表会			学習成果を全校で共有することで、幅広い知見を得る。						産業社会と人間		1月	3	○	○	○										
	職業について考える			様々な職業について情報を集め分析考察する。						産業社会と人間		2月	2	○	○	○										
	進路ガイダンス			希望進路の情報を得ることで、学習意欲のさらなる向上につなげる。						産業社会と人間		2月	2	○	○	○										
	インターンシップガイダンス			2年次のインターンシップに参加するにあたっての心構え等を学ぶ。						産業社会と人間		2・3月	2	○	○											
3年次	卒業時の自分への手紙			現在																						